

事業成果報告書

1. 教育委員会名 : 練馬区教育委員会
2. 研究主題 : 魅力ある学校統合事例の創出
3. 研究タイトル : 地域とともに進める学校統合と魅力ある学校づくり
4. 研究課題 : ○芸術のまちづくりの拠点を担う小中一貫教育校の開校に向けて
○芸術的な教育活動と学力向上を図る9年間の教育プログラム

5. 事業の実績

(1) 調査研究のねらい

旭丘・小竹地域の小学校と中学校の教育環境を改善するために、中学校1校と同じ中学校区にある2小学校を小中一貫教育校とする調査研究を進めている。これを契機として、①児童数の減少に伴う学校の過小規模化、②小中一貫教育の推進、③地域特性を活かした魅力ある学校づくり、④効果的・効率的な学校改築の実現という複合的な4つの課題を総合的に解決する対応方針案を保護者や地域に示すことができた。

(2) 調査研究の実施状況（平成28年度）

4月	第8回 魅力ある学校づくり幹事会（4/12） 第4回 魅力ある学校づくり推進会議（4/27） 学力向上プログラム指導、外国語指導（4月分）
5月	第9回 魅力ある学校づくり幹事会（5/10） 第1回 クリエーター会（5/24） 第2回 魅力ある学校づくり3校全体会、第5回 魅力ある学校づくり推進会議（5/25） 学力向上プログラム指導、外国語指導（5月分）
6月	第10回 魅力ある学校づくり幹事会（6/2） 日本大学芸術学部との大学連携活動（6/20） 旭丘・小竹地域の教育環境を考える会（6/20） 学力向上プログラム指導、外国語指導（6月分）
7月	第2、3回 クリエーター会（7/13、21） 第3回 魅力ある学校づくり3校全体会（7/21） 学力向上プログラム指導、外国語指導（7月分） 芸術活動プログラム指導（7/19）
8月	旭丘・小竹地域の教育環境を考える会（最終回）（8/30）
9月	第11回 魅力ある学校づくり幹事会（9/7） 第4回 クリエーター会（9/21） 学力向上プログラム指導、外国語指導（9月分） 芸術活動プログラム指導（9/7、12）
10月	日本大学芸術学部との協議（10/7） 旭丘・小竹地域における保護者および地域説明会（10/10、12） 第1回 魅力ある学校づくり企画会（10/21） 学力向上プログラム指導、外国語指導（10月分） 芸術活動プログラム指導（10/5、12、19）

11月	第12回 魅力ある学校づくり幹事会 (11/2) 第4回 魅力ある学校づくり3校全体会 (11/17) 第2回 魅力ある学校づくり企画会 (11/21) 日本大学芸術学部、武蔵野音楽大学、武蔵大学との大学連携活動 (11/15、16、18、21) 第13回 魅力ある学校づくり幹事会 (11/30) 学力向上プログラム指導、外国語指導 (11月分) 芸術活動プログラム指導 (11/11、17)
12月	外国語指導の事務局見学 (12/1、8) 第5、6回 クリエーター会 (12/7、26)、第3回 魅力ある学校づくり企画会 (12/12) 第4回 魅力ある学校づくり3校全体会 (12/1)、文科省視察 (12/15) 旭丘・小竹地域における保護者および地域説明会 (12/20、21) 学力向上プログラム指導、外国語指導 (12月分) 芸術活動プログラム指導 (12/7)
1月	第14回 魅力ある学校づくり幹事会 (1/11)、第4回 魅力ある学校づくり企画会 (1/16) 第5回 魅力ある学校づくり3校全体会 (1/18) 旭丘・小竹地域の保護者対談会 (1/25) 第7回 クリエーター会 (1/26) 学力向上プログラム指導、外国語指導 (1月分)
2月	第15回 魅力ある学校づくり幹事会 (2/2) 第6回、7回 魅力ある学校づくり推進会議 (2/6、13) 学力向上プログラム指導、外国語指導 (2月分) 芸術活動プログラム指導 (2/10、14、16)
3月	第16回 魅力ある学校づくり幹事会 (3/2) 第5回 魅力ある学校づくり企画会 (3/6) 学力向上プログラム指導、外国語指導 (3月分)

6. 事業の成果

(1) 研究課題に応じて設定した具体的目標に対する達成状況

学校評価で「歌を歌ったり、いろいろな楽器を演奏したりすることが好き」と答えた児童生徒の割合 85%
学校評価で「外国人とふれあったり英語を話したりするのが好き(小学生)」「外国人から英語で道を聞かれたら、何とか説明しようと思う(中学生)」と答えた児童生徒の割合 75%
学校評価で「学校は地域コミュニティの拠点となるよう努力している」と答えた保護者の割合 88%

(2) 成果物等

<ul style="list-style-type: none"> ○地域とともに進める学校統合と魅力ある学校づくり報告書 ○住民説明会資料 ○平成28年度 研究集録「子供たちの豊かな学びを広げる」

(3) 今後の取組予定

<p>①児童数の減少に伴う学校の過小規模化、②小中一貫教育の推進、③地域特性を活かした魅力ある学校づくり、④効果的・効率的な学校改築の実現という複合的な4つの課題を総合的に解決する対応方針案について保護者や地域住民から広く意見を聴取するため、住民説明会を開催し、地域との合意形成を進めているが、小中一貫教育の取組やその教育効果が十分に理解されていないことが明らかになった。平成29年度中に予定している「新たな小中一貫教育校の基本方針」の策定に向けて、引き続き住民説明会を開催するとともに、小中一貫教育の取組やその教育効果を発信することなどにより、合意形成を一層進める。</p>
--